



光る五中

Higashiyamato City Daigo Junior High School

令和 8 年 6 月 1 5 日

第 3 号

〒207-0033 東大和市芋窪 5-1119

TEL 042-561-0050

FAX 042-590-7032

<https://5c.hyama.andteacher.jp>

「一瞬」の積み重ね

運動会実行委員長

天候にも恵まれ去る5月30日(土)、第45回運動会を開催いたしました。団対抗の形になって3回目、今年は7組、8組の生徒の競技への参加の仕方も変わり、昨年までよりもさらに学年・学級を超えた五中全体のつながりが深く見られたものだったのではないかと感じています。

今年度は教職員の入れ替わりも多く、4月の実行委員会の活動開始時から混乱を招きがちになりましたが、生徒たち自身の「運動会を成功させたい」という気持ちに支えられ無事準備・練習期間を経て当日の開催を迎えることができました。

特に中学校生活最後の運動会に強い思いをもって臨んだ3年生の姿は、運動会当日のみならず、むしろ、練習期間にこそ学校をリードしている印象を強く抱かせてくれるものだったと思います。むかで競走や大縄跳びといった競技種目への練習はもちろんのこと、開会式の整列・準備体操への取り組みなど、一つ一つの場面での振る舞いが最高学年としての自覚を感じさせてくれるものでした。その姿を実際に目の当たりし、同じ空間で同じ時間を共有する経験を通じて、2年生・1年生の運動会へかける思いも日増しに強くなり、練習に向かう姿勢も意欲的になっていったくれたようでした。今になって振り返ってみると、その学校全体として成長している姿、まとまっていく姿を見ることができたことで、運動会の成功は約束されていたと思います。

そして迎えた当日、3日前の予行では若干の戸惑いや、もたつきのあった係の活動や競技前の招集も滞りなく行われ、ほぼ予定していた通りの時程で競技を進行させることができました。これも生徒一人ひとりの「運動会を成功させる」という気持ちの現われでした。

もちろん競技においては、全員がすべての競技で全力を出し切り、最後まであきらめることなく「走り」「跳び」「投げて」いました。その姿は、どの競技のどの瞬間もご覧いただいたすべての方々の心に訴えてくるものがあったのではないのでしょうか。

「力戦奮闘 この一瞬が青春だ」これが今回の運動会のスローガンでした。このスローガンの通り、生徒たちは練習の段階から「全力の一瞬」を積み重ね、「一瞬の青春」に全力を尽くしていました。そして、この運動会に全力で取り組めたことで、心身ともに間違いなく大きく成長しました。今後の学校生活の充実に必ずつなげてくれることと信じています。

最後に、運動会まで生徒の日々の健康管理や毎日の体育着の洗濯、そして当日早朝からのお弁当の準備など、一番身近で生徒を支えてくださった保護者の皆様にお礼を申し上げたいと思います。また、合わせて運動会当日ボランティアとして、生徒の活躍の場を陰で支えてくださった皆様にもお礼を申し上げます。本当にありがとうございました。今後とも本校の活動へのご理解、ご協力をお願い致します。



800m 走



100m 走



ジャベリックスロー



2人3脚



玉入れ



リレー



むかで競走



大縄跳び

●運動会アンケート

お忙しい中運動会にご参加いただきありがとうございました。また、多くのご意見、ご感想ありがとうございました。一部紹介いたします。生徒たちの意欲的なところ、団を超えて応援している姿に感動した、という意見を多数いただきました。



保護者の方からの感想を少し紹介します。

- ◇最高学年が特に団結していたので、こちらも見ている楽しめました。これからどんどん上級生のように成長していってくれたらと思います！
- ◇それぞれの団が一丸となって、最後まで頑張っていたのが、印象的でした。
- ◇7, 8組と通常級、混ざっての運動会でしたが負担やプレッシャーを感じる子も居たかと思います。その中でみんな力を出し切り本当に良く頑張ったと思います。これからは負担が大きくハードルが上がり過ぎない様調整しながらみんなが参加できる運動会になれば良いと思います。
- ◇競技一つ一つに、生徒さんたちで実況をつけたり、音楽を流していて良かったです。広いグラウンドの中で聞こえづらい場所もあったので、それが解消できるともっと良いと思いました。
- ◇砂埃が凄く、水を撒いた方が子供達も競技しやすかったのではないかと思います。

●連合生徒会

生徒会副会長



先日連合生徒会に出席しました。これは、一中から五中の生徒会が集まり、各学校の取り組みを共有する活動です。五中は5月の生徒会朝礼で告知した「一期一絵」を発表しました。他校の生徒会からたくさんのアドバイスや好評をもらえました。他校の取り組みで印象に残ったものは二中のいじめシンポジウムです。「傍観者ではなく、仲介者に」というスローガンを聞き、いじめは当事者だけの問題ではなく、みんなで解決していくものなんだと改めて思いました。今回の連合生徒会で共有した内容を今後の生徒会活動に活かしていけるように頑張ります。

●三校交流会(IMO-ZO カフェ)

5月20日に第七小学校、第九小学校3校の教員と3校のCS委員が五中に集まり、5時間目の授業を見学しました。その後、分科会に分かれ交流会を行いました。今後も3校の教員、地域の方々と協力して教育活動を行っていきます。



図書ボランティアの皆さんにより、図書室の掲示が夏仕様になりました。ご協力ありがとうございました。



●7月の予定

7月 3日(金)～9日(木)

三者面談(全校)

7日(火)生徒会朝礼

10日(金)専門委員会・中央委員会

7月16日(木)美化活動 給食(終)

17日(金)終業式

21日(火)夏季休業日(始)

校内清掃ボランティア